

## 4-8 カムイユカラ

「ハンチキキ ソクソキヤ」

クサソテツが山にある訳

語り：貝澤とるしの

サケへ V=ハンチキキ

hancikiki

サケへ V2=ソクソキヤク

soksokiyak

V シネ アمام プシ

一つの穀物の穂を

V sine amam pus

V チプイカレ

倉から出して

V ci=puikare

V イワイ シントコ

6つの行器を

V iwan\_ sintoko

V ロッ チョライエ

上座へ寄せて

V ror\_ c=oraye

V カム…… トウツコ レレコ

2、3日

V kamu... tutko rerko

V シラン キ コロ

たつと

V siran ki kor

V サケ ピリカ

酒がよく（醸され）て

V sake pirka

V イヤシケウカシ V iyaskeuk=as	(酒宴に) 招待して
V カムイ オピッタ V kamuy opitta	神々がみんな
V アラキ ヒネ V arki hine	来て
V トノト カムイ V tonoto kamuy	酒の神で
V アウコマクテッカ V a=ukomaktekka	酒宴を催し
V イルカ シラン コロ V iruka siran kor	ちよつとすると
V パシクル オッカヨ V paskur okkayo	カラスの男が
V タプカラ タプカラ V tapkar tapkar	踊り踊り
V ソイ ワ サム マ V soy wa sam w_a	外の方へ
V オシライエ V osiraye	出て
V ア……[1] V a…	
エヤミ オッカヨ eyami okkayo	カケスの男が

V タブカラ タブカラ	踊り踊り
V tapkar tapkar	
V ソイ ワ サム マ	外の方へ
V soy wa sam w_a	
V オシライエ	出て
V osiraye	
V シネ ニセウ ヌム	一つのどんぐりを
V sine nisew num	
V エクパ ヒネ	くわえて
V ekupa hine	
V アフン ワ アラキ	入ってきて
V ahun wa arki	
V シントコ オロ オマレ	行器の中に入れ
V sintoko or omare	
V カムイ オピッタ	神々がみんな
V kamuy opitta	
V ミナ ハウエ	笑い
V mina hawe	
V アンラマス	おもしろく、
V an=ramasu	
V チュエスイエ	楽しんで
V c=uesuye	
V タブネ ネ シリキ シリ	このような様子を
V tapne ne sirki siri	

V パシクル オッカヨ	カラスの男が
V paskur okkayo	
V ヌカラ ヌカラ	見て見て
V nukar nukar	
V ソイ ワ サム マ	外の方へ
V soy wa sam w_a	
V オシライパ アワ	出て
V osiraypa awa	
V イルカ シラン コロ	ちよつとすると
V iruka siran kor	
V シネ シタクタク	一つの糞の塊を
V sine sitaktak	
V エクパ ヒネ	くわえて
V ekupa hine	
V アフプ ワ アラキ	入って来て
V ahup wa arki	
V シントコ オロ オマレ	行器の中に入れ
V sintoko or omare	
V タプコホピ(?)	そこから (?)
V tapkohopi(?)	
V ウエイサカヨ	大ゲンカが
V weysakayo	
V チホプニレ	はじまった
V cihopunire	

V エアリキンネ V earikinne	本当に
V サカヨ ユプケ V sakayo yupke	喧嘩が激しい
V タプコホピ(?) V tapkohopi(?)	そこで (?)
V エソクソキ オッカヨ V esoksoki okkayo	キツツキの男が <sup>㊦</sup>
V アスラニ クス V asurani kusu	危急を知らせるために
V カムイ オピッタ V kamuy opitta	神々みんなに
V コアスラニ クシ V koasurani kus	知らせるために
V ソイネ ハウエ V soyne hawe	外に出て言ったことには
V	
V2 サカヨ アン ナ V2 sakayo an na	喧嘩だよ。
V2 カムイ オピッタ V2 kamuy opitta	神さまみんな
V2 イカオパサン V2 ikaopas y_an	助けに入ってください。

V2 パシクル オッカヨ V2 paskur okkayo	カラスの男が
V2 シネ シタクタク V2 sine sitaktak	一つの糞の塊を
V2 シントコ オロ オマレ V2 sintoko or omare	行器の中に入れた
V2 エヤミ カムイ V2 eyami kamuy	カケスの男が
V2 シネ ニセウ ヌム V2 sine nisew num	ひとつのどんぐりを
V2 オマレ ヒ V2 omare hi	入れたのを
V2 エイコイサンパ クシ V2 eykoysanpa kus	真似しようと
V2 シタクタク オマレ V2 sitaktak omare	糞の塊を入れたので
V2 ネワアンペ V2 newaanpe	そのことを
V2 カムイ オピッタ V2 kamuy opitta	神々がみんな
V2 イルシカ ユツパ V2 iruska yuppa	激しく怒り
V2 ネプ カムイエ V2 nep kamuye	神にも

V2 ネプ アイヌフ

人間にも

V2 nep aynuhu

V2 アクレ クニ

振る舞われるはずの

V2 a=kure kuni

オクソキ……[3]

oksoki…

V2 サケ ネ ヒネ

酒であったのに

V2 sake ne hine

V2

V2

(ここから散文)

オロ シ オマレ シリ アン セコン ネ コロ ウエイサカヨ チホプニレ  
oro si omare siri an sekor\_ ne kor weysakayo cihopunire

そこに糞を入れたということで大ゲンカが始まり

ネワアンペ クシ パ…… パシクル オッカヨ アライケ ヒネ

newaanpe kus pa... paskur okkayo a=rayke hine

そういうことでカラスの男は殺されて

アイラブキナ ネ アカラ……

ayrapkina ne a=kar…

クサソテツにされて……

アイラブキナ ネ アカラ ワ トシト アライケ パシクル アイラブキナ  
ayrapkina ne a=kar wa tosto a=rayke paskur ayrapkina

クサソテツにされて、ほら、その殺されたカラスのクサソテツが

キムン イウオロソ イウオロソ カ タ カ ヘトウクパ オラウン

kim un iworso iworso ka ta ka hetukpa oraun

山奥でたくさん育ててそうして

レ ホッ ウピシ アトウイ オルン

re hot upis atuy or un

60本セットを海へ

レ ホッ ウピシ エキムネ ワ アエシッチョッチャ

re hot upis ekimne wa a=esitcotca

60本セットを山のほうから弓で打ち放ったので

ネワアンペ クス アイラブキナ イウオロソ カ タ

newaanpe kusu ayrapkina iworso ka ta

そういうわけでクサソテツが山に

オカ ルウエ ネ ヤク アイエ。

oka ruwe ne yak a=ye.

あるという話なんだよ。

#### 【注】

- [1] 言い間違えたのに気づいて言い直す。
- [2] 類話では「キツツキの男」に仲介を求めるので、ここは「キツツキの男に」になるところだが、このテキストでは asurani「危急を知らせる」以下の動詞に「私が」にあたる人称接辞がついていないことや、危急を知らせるセリフからキツツキを表すサケへ（V2）になることから、ここは「キツツキの男が神々みんなに危急を知らせる」と解釈した。
- [3] サケへを言い間違えている。